

## 幸せな沖縄

沖縄県立泡瀬特別支援学校中学部 一年

仲泊 厚志

ぼくが 今 平和とを感じるもの  
町を歩きかう人の笑い声  
教室の窓から見える保育園の子供たち  
お父さん お母さんの 喜ぶ顔  
おじい おばあが テレビを見て笑う姿  
大好きなバスケットボールができること  
ギターを弾くこと  
学校に行ったり 家に帰ったりできること  
おいしいご飯が食べられること  
そんな当たり前の毎日

今 平和だから 幸せな沖縄がある  
七十三年前 沖縄は戦争があった  
戦争と関係のない  
たくさんの人が苦しんだ  
けがをした人 家族や友達 大切な人を  
亡くした人 死んでしまった人  
暑い中 水が飲めなくても逃げ続けた  
たくさんの人が苦しんだ  
戦争が終わっても 悲しみは続いた  
荒れ果てた土地 食料も住むところもない  
たくさんの人が死んでいった光景  
大切な人を亡くした寂しさ  
戦争が終わっても 苦しみは続いた

今 平和だから 幸せな沖縄がある  
戦争はこわい  
戦争は二度と起こしてはいけない  
家族 おじいやおばあ 友達がいなくなる  
人が人を殺す 銃や飛行機の音  
ぼくも死んでしまうかもしれない  
たくさんの人が苦しむ  
やっぱり 戦争はこわい

今 平和だから 幸せな沖縄がある  
今も空には米軍の飛行機が飛んでいる  
米軍基地も残っている  
それでも 平和な毎日が続くように  
ぼくらができることを考えた  
良いところをお互い伝え合う  
相手の気持ちを考え みんなと仲良くする  
困っている人 寂しそうな人に声をかけ  
仲間になろうと誘う  
みんなが笑うと平和とを感じる  
武器を作ったり売ったりしない 武器の代  
わりに笑顔を届けよう  
今だけではなく  
ずっと平和で幸せな沖縄がいい  
悲しみ苦しみではなく  
笑顔でつまれる幸せな沖縄  
今だけではなく これからも ずっと